

柏崎港^①

新潟県交通政策局港湾整備課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

☎025-280-5466

URL: <http://www.pref.niigata.jp/kowanseibi/>



1. 概況

柏崎港は、柏崎市海岸の中心よりやや南西寄りにあり、古くから天然の地形を生かした港として利用され、明治末期の記録によれば、石油85万箱、玄米4万石、空罐80万箱、砂糖26万斤、硫酸5万箱、食塩5万俵等という多くの貨物を取り扱っていたことなどから、往時の柏崎港は北は北海道から南は九州までを交易範囲として新潟県下でも指折りの商漁港として栄えていたことがわかる。

明治に入ってから状況を見ると、明治30年(1897)に今の信越線、当時の北越鉄道(私鉄)が開通するにおよび海上輸送の一部は鉄道輸送に変わったが、明治32年(1899)に日本石油株式会社の本社及び製油所が三島郡出雲崎町尼瀬から柏崎に移ってきた関係で、柏崎港は依然活況を持続していたが、日石本社が東京へ移転した大正3年(1922)を最後に石油輸送は全面的に鉄道を利用するようになり、柏崎港の港勢は漸次下降線をたどりはじめた。

その後、柏崎港の躍進を期して大正11年(1922)にはじめて人工港として修築工事が起工され、昭和2年(1927)に140mの防波堤と81.8mの防砂堤が完成した。しかし港勢を挽回するまでにはいならず、太平洋戦争等の影響もあり、港の維持管理も十分でなく、漁船以外の利用が困難な状況となった。

戦後にいたり、再び柏崎港修築の声が高まり、昭和24年(1949)柏崎港期成同盟会が結成され、柏崎港改修運動を推進し、昭和28年(1953)に工期5カ年、総事業費1億5千万円

の改修計画が承認され本格的改修事業に着手、以来年々整備が進められ、昭和46年(1971)7月1日には日本海時代の一翼を担う国際貿易港として開港指定を受けるにいたった。

現在、15,000D/W岸壁2バース、5,000D/W岸壁2バース、3,000D/W・1,000D/W・700D/W岸壁各1バースが使用され、平成25年(2013)の総取扱貨物量は各種原材料を中心に200,815トンを示した。また平成19年(2007)7月に発生した新潟県中越沖地震では、海上から支援物資の輸送や給水活動等の拠点として活躍した。中浜埠頭を中心に今後も物流の取扱いの推進に取り組む一方で、西埠頭での海洋レクリエーション機能の充実により、地域と一体となった柏崎ならではの「人と物が行き交う港」として更なる発展を目指している。

〈柏崎マリーナ〉

柏崎マリーナは、県民生活の向上と余暇時間の増大に伴い、高まってきた海洋性レクリエーション施設の整備要望にこたえとともに柏崎港内における船舶の輻輳を解消し、港内の安全性を向上させる目的から昭和57年度(1982)から事業着手され、外郭施設、大型栈橋、管理棟、ボードヤード等の整備を約54億円投資し、平成2年(1990)に概成した。

マリーナは、平成2年(1990)7月1日より供用を開始しており、クルーザー、モーターボート、ヨットなど210隻余りの収容が可能である。

この開港は地元柏崎市のみでなく、新潟県内及び北陸地方にマリンスポーツ、マリレジャーを通して、快適さ、便利さ、楽しさを追求した均衡ある発展に寄与することが期待されている。

2. 港勢

入港船舶

種別	合 計		500GT 総トン以上		5GT 総トン以上 500GT 総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	7	13,402	7	13,402		
内航商船	123	61,050	9	37,716	114	23,334
自 航						
そ の 他	280	43,487	31	26,909	249	16,578
合 計	410	117,939	47	78,027	363	39,912

最大入港船舶のトン数 総トン（喫水 m）

海上出入貨物

品 種 項目	合 計	
	トン	%
輸出	4,984	7.5
輸入	4,942	7.5
計	9,926	15.0
移出	19,352	29.2
移入	36,997	55.8
計	56,349	85.0
合計	66,275	100.0

乗降人員

	合 計	乗込人員	上陸人員
内国航路			
計			

3. 港湾施設

区 分 埠 頭 名	け い 船 施 設					荷 さ ば き 施 設					主 　　な 取扱貨物
	バ ー ス 名	前面 水深 (m)	延長 (m)	最大 けい船 能力 (DWT)	船 席 数	荷 役 機 械			上 　　屋		
						機 械 名	揚力 (t)	基 数	棟 数	使用 面積 (㎡)	
	西 埠 頭 岸 壁	6.0	105	3,000	1						その他石油製品
	西 埠 頭 岸 壁	5.0	70	1,000	1						
	西 埠 頭 物 揚 場	3.0	60	4,000							
	西 物 揚 場	2.5	50	20							
	西 物 揚 場	2.0	70	10							
	中央埠頭岸壁	4.0	62	700	1						水、水産品
	中央埠頭物揚場	4.0	65	110							
	中 央 埠 頭	4.0	60	110							
	1 号 物 揚 場										
	中 央 埠 頭	3.5	90	110							
	3 号 物 揚 場										
	東 埠 頭 岸 壁	2.0	130	200	1						
	東埠頭物揚場	2.0	130	100							
	東埠頭1号物揚場	3.5	156	200							
	中浜埠頭1号岸壁	7.5	130	5,000	1						窯業品 セメント、石材 砂利・砂、コークス
	中浜埠頭2号岸壁	7.5	185	15,000	1						
	中浜埠頭3号岸壁	7.5	190	15,000	1						
	物 揚 場		171								

保 管 施 設			泊 地			港 湾 関 連 施 設	
区 分	棟数	面積・容量	区 分	水深(m)	面 積 (㎡)	名 称	延床面積 (㎡)
野積場		138,646㎡	錨泊地	-	-	-	-
普通倉庫			はしけ溜	-	-		
1～3類倉庫	-	-	木材投下泊地	-	-	臨 港 交 通 施 設	
危険品倉庫	-	-	危険物泊地	-	-	名 称	総延長 (m)
野積倉庫	-	-				臨港道路	-
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-				新交通・鉄道	-
冷蔵倉庫	-	-				ヘリポート	-
水面倉庫(貯木場)	-	-					

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

名称など 区 分	施 設 規 模			収 容 能 力				上下 架施設 (能力、 基数)	泊地 水深 (m)	開設 年度	関連施設	
	陸域 (㎡)	水域 (㎡)	防波堤 延長 (m)	合計 (隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボート ヤード (隻分)	艇庫 (隻分)	浮桟橋 (隻分)					固定 桟橋 (隻分)
新潟県柏崎マリーナ 〒945-0854 柏崎市 東の輪町地内 ☎0257-21-1255	17,000	33,000	728	224	166	-	-	58	ウィンチ 5t 2基 0.5t 1基	-2.5 ～ -3.0	平成2 年度	給水施設41カ所 給電施設14カ所 管理棟、 多目的広場

6. 緑地

区 分 名 称	面 積 (㎡) (植栽率 - %)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施 設	
					利用施設	附属施設
マリーナ緑地	14,657		修景緑地	平成5年度		
柏崎港公園	27,574		修景緑地	昭和58年度		
柏崎マリンパーク	3,078		修景緑地	平成8年度		
港町中央公園	7,486		修景緑地	平成18年度		
西埠頭緑地	9,699		レクリエーション緑地	平成20年度		柏崎市観光交流センタータ海

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

該当なし

9. 関係出先官公署

名 称	所 在 地	電話番号
東京税関新潟税関支署柏崎出張所	柏崎市番神1丁目803番地81	0257-23-3312
横浜植物防疫所新潟支所直江津出張所	上越市港町1丁目11番20号	025-543-0648
上越海上保安署	上越市港町1丁目11番20号	025-543-4118
新潟県柏崎地域振興局柏崎地域整備部	柏崎市三和町5番55号	0257-21-6311

柏崎港

柏崎港灣計畫圖

